



(公財) 兵庫県健康財団
マスコットキャラクター けんぞうくん

新型コロナウイルスに負けないゾウ！

自然災害と感染症との 「複合災害」への備え

兵庫県策定の「新型コロナウイルスの感染拡大を予防する『ひょうごスタイル』」の推進では、三密（密閉、密集、密接）を避けた「感染拡大を予防する『日常生活』（ライフスタイル）」、「感染拡大を予防する『働き方』（ワークスタイル）」に加えて、「自然災害と感染症との『複合災害』への備え（災害文化）」も示しています。新型コロナウイルスの感染拡大予防下において大きな災害が発生する恐れがないとはいえません。ガイドラインは行政に向けたものですが住民への事前通知として我々が準備すべきことも記載されていますので紹介します。

新型コロナウイルス感染症に対応した
避難所運営 ガイドライン

～ 感染症と災害からいのちと健康を守るために～

令和2年6月版

兵庫県企画県民部
災害対策局災害対策課

1 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営 ガイドライン（令和2年6月）

～ 感染症と災害からいのちと健康を守るために～

（避難所対策）避難所で集団感染（クラスター）を発生させない。

（避難対策）避難所での感染を恐れて避難行動・安全確保行動をとらずに、犠牲になることを防ぐ。

を対策の目標としてガイドラインを策定。

ガイドラインでは、避難所での避難スペースの確保や換気、体調不良者への対応などを具体的に示すとともに、住民への事前通知として避難所での人の密集をできるだけ避けるため、在宅避難、親戚や知人宅など複数の避難先の検討。また、避難時にマスク、体温計、携帯用消毒液等必要な物資の持参を呼びかけている。



2 複合災害に対応するための事前準備

- 自然災害と感染症との「複合災害」を見据え、避難場所・避難所の確保や避難所での対応等について、県、市町、地域が連携して事前に準備する。
- 避難判断にあたっては、住民に「マイ避難カード」や「ひょうご防災ネットアプリ」の事前登録を行い活用することを呼びかけている。

「マイ避難カード」

マイ避難カード	
災害の種類	洪水 名前 兵庫 太郎
確認！	避難材料の入手 防災行政無線、ひょうご防災ネットアプリ、テレビ
いつ？	逃げ時 「避難勧告」の発令時
どこに？	避難先 昼(0時～17時) AB小学校体育館 夜(17時～) 近くの公民館
どのように？	避難する方法 昼(0時～17時) 家族と歩いて 夜(17時～) 家族と歩いて

(その他) 自宅がハザードマップの洪水浸水想定区域内にある



「ひょうご防災ネットアプリ」



iOS



Android